

国民年金からのお知らせ

平成24年度の老齢基礎年金額が改定されました

老齢基礎年金額は、20歳から60歳までの40年間(480月)、全て保険料を納めている場合、**年額78万6500円(月額6万5541円)**となります。全て保険料を納めている場合とは、この40年間が第1号被保険者として保険料を納めた期間や、第2号被保険者および第3号被保険者期間であることをいいます。

老齢基礎年金は、保険料を納めた期間・保険料免除期間・合算対象期間を合わせた期間が、原則25年以上あると65歳から受給できます。

しかし、保険料を納めていない期間や保険料免除期間があると、その期間に応じて減額された年金額となりますので、注意してください。



《年金の支払い》

2月、4月、6月、8月、10月、12月の年6回で、それぞれの前2カ月分(例…6月の支払の場合は4月と5月の2カ月分)が支払われます。



現在受給している方(支給停止中も含む)には、6月初旬(中旬に日本年金機構から「年金額改定通知書」が届きますので、確認してください。届かない方や紛失した方は、下記の豊岡年金事務所または年金ダイヤルに問い合わせてください。

保険料の納め忘れがある方へ

現在、未払いの保険料をさかのぼって納められるのは過去2年分までですが、10月1日から3年間に限り、過去10年分までさかのぼって納められるようになります。これは、平成23年8月10日に公布され

た年金確保支援法

法によって、時効で納められなくなった一定期間の保険料を、本人の希望により納めることが可能となる特例措置(後納)によるものです。



受給資格期間が不足する方、未納期間があるために年金額が少なくなるとお考えの方、施行まで期間があります。過去の未納について検討してみようでしょうか。対象者には、7月末から順次、勧奨通知書が、日本年金機構から送付される予定です。

- ▼特例期間
10月1日～平成27年9月30日
- ▼後納対象期間
実際に納付する日から10年以内(時効となっていない2年間を除く)
- ▼対象者
次の①～③で老齢基礎年金を受給していない方



- ① 20歳以上60歳未満で、過去10年以内に納め忘れや未加入期間がある
- ② 60歳以上65歳未満で高齢任意加入中を含めた①の期間がある
- ③ 65歳以上で年金受給資格がない②の期間がある

▼注意事項

- ・過去3年度以前の後納保険料は、当時の保険料額に加算額が付ききます。
- ・後納が可能な期間のうち、最も古い分からの納付優先となります。
- ・一部免除された期間のうち、未納となっていない期間も対象です。
- ・全額免除や一部免除(一部納付済)、若年者納付猶予および学生納付特例の承認を受けた期間は対象外です。納付を希望の場合は、「追納制度」を利用してください。
- ・過去2年以内の納め忘れがある方は不測の事態が発生した際の障害基礎年金や遺族基礎年金の受給ができません。場合によっては、過去2年以内の保険料を先に納めることをお勧めします。



豊岡年金事務所からのお知らせ

年金相談窓口を次のとおり時間延長します。お越しの際には、年金手帳など基礎年金番号の分かるものと身分証明書を持参してください。

なお、代理者のときは対象者の年金手帳など、基礎年金番号の分かるもののほか、委任状と代理者の身分証明書を準備してください。

●6月9日(土)は

午前9時30分～午後4時

●6月4日・11日・18日・25日

の月曜日は

午前8時30分～午後7時

●電話での問合せ

ねんきんダイヤル

☎0570-0511165

IP電話・PHS

☎03-6700-1165

●年金個人情報サービス

日本年金機構ホームページ

アドレス

<http://www.nenkin.go.jp/>

▼日本年金機構 豊岡年金

事務所 ☎22-0948

▼市民課市民係

☎21-9045または各

総合支所市民福祉課

企業紹介

ふるさとづくりのために
環境経済に取り組んでいます！

株式会社 山谷垣組

竹パウダー土壌改良材の製造

19



「環境を良くする事業で経済効果が生まれることにより、環境と経済は互いに発展し合う」。このような環境経済型事業に取り組む企業にインタビューします。
《問合せ》経済課 経済係 ☎ 23-4480

竹パウダーのきっかけは？

当社は市内で建設業を営んでおり、工事で竹を伐採することがあります。

従来、伐採した竹は廃棄物として処分していましたが、もったいないので、利用できないかと考えていました。

あるとき新聞で、竹を粉状にする機械が開発された、との記事を目にし、開発した会社から機械を借り、竹パウダーにして田んぼや畑にまいてみました。その結果、土壌改良などに効果があったので、竹の粉碎機を購入し、竹パウダーの製造を始めました。



▲竹パウダー

竹パウダーの効果は？

竹パウダーを使用した方からは、ネギの生長が早まり収量が多くなった、田んぼの稲が倒れにくい、花壇の花が元気になった、などの感想を聞いています。

環境面での効果は？

化学肥料の代わりに竹パウダーが使用されれば、環境への負荷が軽減されます。

また、竹は処分・活用が難しく放置されがちです。その結果、竹が森林へ侵入し、竹林が拡大することにより、二酸化炭素貯蔵量の減少、保水力の低下、生物多様性の損失などを招いています。



▲化学肥料の代わりに竹パウダーを使用した農地

さらに、放置された竹林は、里山の景観も損ないます。竹が放置されずに利用されれば、これらの状況が改善されます。
竹パウダーが使用されれば、環境も経済も良くなりますか？

竹パウダー製造事業は利益率は高くないですが、持続可能な事業です。また、安全・安心な作物を栽培するための資材であり、豊かな環境作りに貢献できると思っています。

原料の調達は？

竹はかさばり、たくさん保管できませんので、現在は自社の工事現場から持ち帰った竹だけを加工しています。しかし、在庫の状況によっては、他社や個人が伐採された竹を取りに行くことも可能です。

竹パウダーの販売は？

自社を中心に、一袋(5キログラム)800円で販売しています。

今後の展開は？

竹パウダーに他の成分を加えた商品、消臭など他の特徴を生かした商品を開発し、新たな収益源にしたいと思っています。

※詳細は、問い合わせください。
☎ 54-0216

「みやぢ」南極へ行く⑤極夜

平成23年12月23日、「みやぢ」こと宮下泰尚隊員(豊岡市職員)が「第53次南極地域観測越冬隊員」として南極昭和基地に立ちました。豊岡市民にとって、豊岡にいながら世界につながるという新しい夢の始まりです。世界に飛び出した宮下隊員のレポートを紹介します。

《問合せ》植村直己冒険館 ☎ 44-1515

間もなく極夜(太陽が沈んだ状態が続く現象)に突入します。4月からは毎日約10分、日が短くなり、今(4月25日)は2時間ほどしか太陽が昇りません。予定では5月31日から40日間、まったく太陽の昇らない世界を経験します。

南極では塵の発生が少なく、空気はとても澄んでいます。天気の良い日は、山など視界をさえぎるものが無い海水上では、今年接岸できなかった「しらせ」の姿を約20キロメートル離れた昭和基地からでも見ることができました。毎日眺めている4キロメートル先の南極大陸や高い空など、白と青の景色とも



▲昭和基地から見た夕日

しばらくお別れです。でも、オーロラにたくさん出会える楽しみもあり、きれいなオーロラ撮影に挑戦し続けます。楽しみにしていた皇帝ペンギンの訪問は見られず、極夜が終わってからと淡い期待を持ちながら、命と向き合う極夜ならではの野外活動に心を引き締めています。

※詳細は、ブログ「植村直己冒険館職員南極へ行く」で紹介しています。
<http://blog.ap.teacup.com/boukenkan/>



▲寄せ書き応援フラッグと宮下隊員